



流行の予防と管理中の出入国管理および移民管理に関する 質問と回答

2020-01-29

[フォント: タイ 忠 小] を印刷



Q: 外国人は、伝染病の予防と管理中に正常に出入りできますか？

A: 発生後、中国政府は一連の強力な対応策を採用しています。習近平書記長は、私たちはこの伝染病の予防とコントロールの停止戦争に完全に自信を持ち、それを獲得できると指摘しました。現在、武漢港での武漢港の閉鎖を除いて、中国のポータルビザ当局はまだ正常に機能しており、外国人のビザ免除の方針は調整されていません。通常の入り口と出口。

現在の状況下では、人々の国境を越えた動きを減らすことは、流行を効果的に予防し制御するのに役立ちます。外国人は実際の状況に応じて合理的な中国旅行を行うことができ、外国人は中国に滞在し続けることができます。一部の国や地域では流行状況に対応する出入国管理措置を実施しているため、本当に出国する必要がある外国人には、入国できないことによる費用と時間の損失を避けるために、目的地の国または地域への入国のルールと慣行を事前に知っておくことをお勧めします; 国や地域への入国が許可されている場合は、出発港に事前に到着し、関連部門による検査に十分な時間を確保する必要があります。関連部門が迅速に調査措置を講じることができるように、診断と治療、および最近の活動を正直に説明し、関連する管理担当者と密接に連絡します。

Q: 外国人は、流行の予防と管理中にビザの延長と居住許可をどのように申請しますか？

回答：伝染病の予防と管理の間、国家公安機関の出入国管理部門は、外国人の合法的な滞在と居住を確保するために、引き続き外国人にビザ延長と居住許可申請サービスを提供し、必要に応じて関連書類を緊急に申請します。職員の集合を効果的に避けるために、公安機関の入国管理部門は、実際の状況に基づいて予約証明書申請サービスを手配し、外国人は事前に連絡して申請時間を合理的に手配することができます。多数の外国人を受け入れる大学、科学研究機関、企業および機関の場合、入国管理部門は、他の申請者に代わって許可を発行することを許可するか、他の必要な許可発行施設を提供します。

Q：伝染病の予防と管理中に、外国人のビザと居住許可が切れた場合はどうすればよいですか？

回答：中国の出入国管理法によると、外国人はビザと居住許可の期限が切れる前に出国する必要があります。関連する法律と規制および現在の実際の状況によれば、伝染病の予防と管理のために出国することが困難で、ビザと居住許可の延長手続きを適時に処理できない場合、移民管理機関は法律と規制に従って期限切れの居住ペナルティを軽減、緩和または免除することができます。

Q：中国に滞在する外国人は、どのように流行の予防と管理に協力すべきですか？

A：外国の友人の大部分は、自己防衛の意識を高め、混雑した場所に行かないようにし、科学的な予防措置を講じ、コミュニティ、部隊、および受付機関と積極的に協力して伝染病の予防と制御措置を実施し、関連する法律と規制を意識的に遵守し、公安機関と入国管理に従います施設、保健、その他の部門で採用されている予防、管理、管理措置。咳や呼吸困難などの急性呼吸器感染症の症状で発熱した場合は、時間内にコミュニティ、健康と健康、または入国管理機関に報告し、診断と流行調査に積極的に協力する必要があります。すべてのレベルの出入国管理機関は、中国の外国人の予防および管理サービスに関する関連部門との協議作業をさらに実施し、医療および健康機関のスクリーニングと治療を支援し、滞在中および滞在中に遭遇した困難や問題の解決を支援します。

Q：現在、本土の住民は通常通り入国および出国できますか？

回答：現在、武漢の李漢回廊の閉鎖を除き、全国の陸地、海路、および空港が正常に機能しています。中国本土の住民は、通常、有効な出入国書類で入出国できます。入国管理局の管理下にある港の出入国国境検査機関は、対応する施設とサービスを帰還者に提供し続け、関連する保健医療機関と協力して必要な流行調査を実施します。流行の予防と管理のニーズ、および一部の国と地域が新しいクラウン肺炎の流行に対して移民管理措置を実施している状況により、中国および外国人の人員の健康と生活を保護し、通常の移民秩序を維持するために、近い将来に本国居住者が合理的であることが推奨されます不必要な損失を避けるために、移動時間を決定します。現在の情報によると、現在、北朝鮮、カザフスタン、マレーシア、フィリピン、韓国、カタール、日本、ベトナム、インド、イギリス、インドネシア、フランス、ミャンマー、イタリア、アラブ首長国連邦、スリランカ、オーストラリア、その他の国と香港、マカオ、台湾地域があります。本土（本土）に入るための制限措置が取られています。本当に海外に行く必要がある場合は、事前に目的の国または地域で採用されている入国管理措置を知るために、関係国または地域の中国の駐在員事務所、航空会社または海外の受付部門に事前に確認することをお勧めします。

質問：中国市民は、公安機関の出入国管理部門に行き、通常のパポートやその他の出入国書類を申請できますか？

回答：中国人および外国人の人員の生命と健康を保護し、人々の国境を越えた移動を減らして流行状況に影響を与え、通常の出入国秩序を維持するために、本土の居住者が出国・出国計画を合理的に手配することが推奨され、特に緊急ではない入国許可の申請は延期される可能性があります。現在、湖北省の公安機関の出入国管理部門は、中国国民の出入国証明書の申請を一時的に停止しており、申請の再開時期は、流行状況の予防と管理に応じて決定されます。他の地方公安機関の出口および入場管理部門は、春祭りの休暇のために一時的に窓口サービスを閉鎖しました。特別な事情がない場合は、春祭りの祝日後、窓以外の公安機関の出入国管理が引き続き開かれます。

関係者は、地元の公安機関の出入国管理部門に事前に連絡して、窓の開封情報と関連書類の申請要件について知ることができます。人員の集まりを減らし、往復を避けるために、本当に必要な申請者は、オンライン予約などのチャンネルを介して申請書を提出するための特定の時間を決定することができます。さまざまな場所（湖北省の職員を含む）での緊急出入国文書（湖北省の職員を含む）に特別な理由がある場合は、いつでも地方公安機関の出口および入国管理部門に連絡して、ケースの承認を申請できます。

Q：湖北の武漢港は正常に出入りできますか？

回答：現在、様々な国の人員が湖北省武漢の開港港（すなわち、漢口港の武漢天河空港）から入国できます。漢からの出口ルートが閉鎖されたため、承認なしに通過する職員は配置されません。

Q：現在、本土の居住者はセルフサービスチャンネルを通じて国境検査手続きを処理できますか？

A：港湾の防疫と制御作業のニーズに応じて、一部の国境入出国検査機関はセルフサービス検査チャンネルを一時的に閉鎖する場合があります。入国および出国する乗客は、意識的に現地スタッフの指導に従い、規則に従って通関検査手続きを行っています。

伝染病の予防と管理中、港の国境入出国検査当局の手動検査チャンネルは、関係当局と協力して、温度検出、旅程に関する問い合わせ、密接な接触の状況などの必要なスクリーニング措置を講じることができます。さまざまな港の出入国検査機関は、大規模な港での中国市民の待ち時間が30分を超えないようにし、外国人がスムーズに出入りできるようにします。

Q：処理されたが、流行状況により香港、マカオ、台湾に送信できない香港、マカオ、台湾の承認に対処するにはどうすればよいですか？

A：情報によると、香港、マカオ、台湾の管轄当局は、本土（本土）の居住者への入国を制限しています。香港、マカオ、台湾との間で裏書を持ち、流行状況のために裏書の有効期間内に香港、マカオ、台湾に入国できない場合、公安機関の出入国管理部門は、流行状況が解決された後、所有者の希望に応じて無料で同じ種類と有効期間の裏書を再発行します。

Q: 乗客の出入り中にアウトブレイクの症状が疑われる場合はどうすればよいですか？

回答：入退室担当者が咳や呼吸困難などの急性呼吸器感染症の発熱を発症した場合、すぐに入退室旅行を中止し、意識的に群衆から離れて、最寄りの医療機関で治療を受けてください。港湾または居住者の入国管理機関も必要な支援を提供します。



サイトマップ ©National Immigration Service

電話番号: 010-66265110 住所: 14 East Chang'an Street, Beijing 100741

ICP No. 18064790

Beijing Public Security Network Security 11010102003814 ID コード: bm86000001